

私たちのまちづくり

小さな市民の大きな力

新学習指導要領対応
2012年改訂版

沖縄県選挙管理委員会
沖縄県明るい選挙推進協議会

本書の目的・シティズンシップ教育

「政治や政策についてどう判断すればよいのか、どう行動すればよいのか、学校ではほとんど何も習ったことがないのに、20歳になったからといっていきなり判断しろ、投票しろと言われても、できる訳がない」。

私が沖縄県明い選挙協議会の会長になって、初年の青年リーダー研修での成果発表の時に上がった声です。投票率低下の原因、特に若年層の投票率低下の理由を考えるワークショップの最後に、学校教育に問題があるとの意見をまとめたあるグループの発表でした。

愕然としました。そして強い衝撃を受けました。投票率の低下は、学校教育そのものの教育内容に問題があるという意識が、正直なところ希薄だったのです。確かに自分自身の小・中・高校時代の記憶をいくら辿ってみても、政治や政策について判断力や行動力を身につける学習の経験を、思い起こすことはできません。そこで、小学校と中学校の社会科学の教科書を調べてみることにしました。

その結果わかったことは、政治についての学習は、国や地域の政治機構を理解する内容が大半を占めているという事実です。政治に関する法律や制度を子ども向けに書き下ろした説明が、学習の中心です。地域の公共施設を調べる学習や、地域的課題を発見する学習が散見されるものの、それを体系的に政治的な判断力や行動力に発展させていく学習体系が見えてこないのです。「政治」を、自分を含めたみんなに関わる「公共的な問題の解決」をするものと捉えると、解決されていく枠組みを教えるという内容に比重が置かれ、自分たち自身で公共的な問題を解決していく判断力や行動力を学習し体得するための内容が、充実していないのです。公共的な問題の解決に向きあえる力を持つ者が「市民」であるなら、「市民を育む学習」の体系が充分ではないということです。

この副教材は、文頭の若者の発言にあった問題提起に応え、現在使用されている中学校社会科学の教科書の不足部分を補う目的で作られたものです。「政治」を、最も身近で分かりやすい「地域づくり」を題材にして捉えていきます。まず、話し合いの場づくりと地域づくりに向かう意識の喚起を行い、地域的な課題の発見や具体的な解決案の立案を、言語能力と言語活動を充実させながら体得していくという「話し合い学習」「学びあう共同体」プログラムとなっています。解決策や政策についての判断能力を高めるために、近年一般化されつつある「マニフェスト」の概念を活用し、達成すべき具体的な効果や手法の考察・吟味を盛り込んだ、より現代的な施策提案方法を採用しています。学校の授業のみならず、生涯学習や市民による地域づくりの場においても、十分に利用できることを期待しています。

沖縄県明い選挙推進協議会から副教材作成の依頼を受けた教育関係者や琉球大学教育学部島袋純研究室では、琉球大学教育学部附属中学校社会科学教室や南風原町総務部企画財政課の子ども議会担当の協力等によって、中学生に対する新しい授業の実践を試みました。この副教材は主として、その経験と反省を活用したものとなっていますが、さらには沖縄自治研究会や市民性教育研究会に参加された方々からの情報提供やご支援が欠かせませんでした。ご協力頂いた関係者の方々に、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。

2006年2月 琉球大学教育学部教授 島袋純

改訂にあたって

市民性教育の副読本を発行して以来、様々な社会的変化がありました。特に、世界的な学力テスト（PISA型）における日本の子どもたちの相対的な学力の低下が問題となり、学習指導要領の全面的な改定も行われました。2012年4月より実施となります。その改定を視野に、琉球大学教育学部及び附属中における教育実践等をもとに、沖縄県明い協会の市民性教育副読本の全面的な改定を検討してきました。それは次に掲げる特徴を持っています。この試みが少しでも学校教育や地域において、主権者たる市民を育成していく糧になればと思います。

2012年3月 琉球大学教育学部教授 島袋純

私たちのまちづくり 改訂版のポイント

- 1 新学習指導要領に対応し、言語活動の充実に配慮したワークシート方式を採用しました。
- 2 新課程の中で無理なく実施できるよう、中学3年間を通し通常授業内で学習する内容に再構成しました。
- 3 社会科学の時間のみならず、総合的な学習の時間でも利用できるよう、カリキュラムを見直しました。
- 4 基礎・基本の定着をはかる学習を踏まえた発展的な学習として活用できるよう、学習内容を精選しました。
- 5 キャリア教育に配慮し、地理・歴史・公民の各分野に加え、自己理解と自己実現の学習分野を増設しました。
- 6 中学校のみならず、高等学校や大学、市民講座等でも使用できるよう、開かれた発問を用意しました。
- 7 地球的視野を地域的視野に取り入れることで、入れ子構造で身近な地域を再発見できるよう配慮しました。

第1部 社会と市民

- 4 Chapter 1 あなたへの希望、あなたからの希望
- 6 Chapter 2 「政治」とは、なんだろう？
- 8 Chapter 3 知っているのと得をする仕事のルール
- 10 Chapter 4 「夢」と「現実」をつなぐもの
- 12 Chapter 5 「ワタシ」と「アナタ」をつなぐ技術

第2部 地域と市民

- 16 Chapter 6 風刺画は、守られるべきか？
- 18 Chapter 7 フィンランドの教育は日本と違う？
- 20 Chapter 8 若者の未来が危ないってホント？
- 22 Chapter 9 地域づくりに参加してみよう！

第3部 歴史と市民

- 28 Chapter 10 アレクサンドロスの東方支配
- 30 Chapter 11 フランス革命は正しかったのか？
- 32 Chapter 12 帝国議会と民撰議院論争のゆくえ
- 34 Chapter 13 五・一五事件にどう向き合うか
- 36 Chapter 14 平和と豊かさの奥に隠されたもの

第4部 政治と市民

- 40 Chapter 15 落ち葉で周辺を汚してしまう木
- 42 Chapter 16 命の重みと救世主兄弟のジレンマ
- 44 Chapter 17 中央政府が担うべき役割
- 48 Chapter 18 だれに投票すべきだろう？
- 50 Chapter 19 より良い地域社会を目指して
- 57 Chapter 20 政治に参加する市民になろう！

付録

- 60 まちづくりゲーム (Ver. 2.1)

Caution

本教材に関する著作権は放棄していませんが、教育や研修の用途で複製および無料頒布することは自由です。ただし、許可なく内容を改変して頒布することは禁じます。授業内において指導の都合上、内容を改変し頒布することが必要な場合は、教育上必要な範囲内において自由に認めます。詳しくは沖縄県明るい選挙推進協議会へ、お問い合わせください。



私たちの まちづくり

小さな市民の 大きな力

第1部

社会と 市民



Chapter 1 あなたへの希望、あなたからの希望

Chapter 2 「政治」とは、なんだろう？

Chapter 3 知っているのと得をする仕事のルール

Chapter 4 「夢」と「現実」をつなぐもの

Chapter 5 「ワタシ」と「アナタ」をつなぐ技術

社会を知るためには、まずは自分について知らなければなりません。自分自身はどのように考え行動する人間なのかを知ることで、自身を基準として社会の様々な物事を評価していくことができます。

しかし自分本位で全ての評価を下していくと、物事を平面的で一方向的にしか見ることができません。社会を多面的・多角的にとらえ、差異や共通点を見出し、公正に判断して適切に表現するためには、自分を客観的に理解することが大切です。

第1部では、その為に必要な視点や技術について考え、主体的に社会の形成へ参画していくための方法を学習します。



あなたへの希望、あなたからの希望

——あなたと社会の関係を考える前に——

周囲から、あなたへの想い

両親や友人、学校や教師が、あなたに対して「どういう人間であって欲しいと思っているのか」を、想像してみよう。

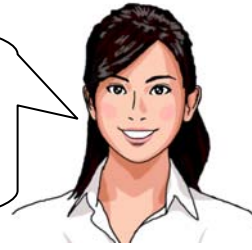
両親はあなたに、どういう人間になって欲しいと願っているのだろうか？	<あなたの想像>
友人はあなたに、どういう人間でいて欲しいのだろうか？	<あなたの想像>
親しくないクラスメイトはあなたに、どうあって欲しいと思っているのだろうか？	<あなたの想像>
学校や先生はあなたに、どういう人間でいて欲しいのだろうか？	<あなたの想像>

あなたから、周囲への想い

友人や学校、国や社会に対して、あなたは「どうあって欲しい」と願っているのか、まとめてみよう。

あなたは友人に、どういう人間でいて欲しいと思うか？	<あなたの願い>
あなたは学校や教師に、どういう存在でいて欲しいと願うか？	<あなたの願い>
あなたにとって国や社会は、何をしてくれる存在であって欲しいと考えるか？	<あなたの願い>

社会と自分の関係を見つめるためには、見つめる基準点（立場）がどのようなものかを知る必要があります。
 自分の想いや立場を知ること、自分というものさしを基準に、社会の姿を具体的に考えることができます。



「実は本質に先立つ」
 サルトルの言葉。人間は生まれながらに存在意義や役割を持たず、自分自身で作り上げていく存在であることを、サルトルは主張した。

どのような人生を望むかによって、自分というものさしの種類も変わってきます。自分の希望する人生像をまとめてみよう！

私の人生設計をしよう！

自分年表（予定）を書き込もう！		何を大切に生きていきたい？	
15 歳	中学校を卒業	将来、どのような仕事をしたい？	
20 歳		将来、どのような家庭を築きたい？	
30 歳		どの程度の生活水準が希望？	
60 歳		どのような地域で暮らしたい？	
80 歳		どのような趣味を持ちたい？	
		何歳まで生きる？	

周囲からの希望や、あなた自身の願いをふり返って、それぞれに共通する想いは何か、考えてみよう。

まとめ

<共通する「想い」>

「政治」とは、なんだろう？

—— 物事を説明する 4 つの見方・捉え方 ——

「政治」という言葉を聞いたことはありますか？
「政治家」「政治不信」「政治責任」など、新聞やテレビでよく耳にしますね。



やってみよう！ 国語辞典で、意味を調べてみよう！

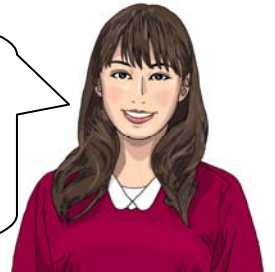
「政治」とは

4 つの視点から説明する



他人から質問されて、何と説明してよいのか分からないときってあるよね。例えば「政治って何？」と聞かれても、相手がどういう答えを求めているのか分からないから、どう答えてよいのか分からなくて。

「議員や市民が行うもの」「きまりを作るもの」「対立の調整で生まれるもの」「良い社会を作るためのもの」など、政治を説明するだけでも、色々な説明のしかたがあるものね。
アリストテレスという人によると、物事は4つの視点から説明できるそうですよ。

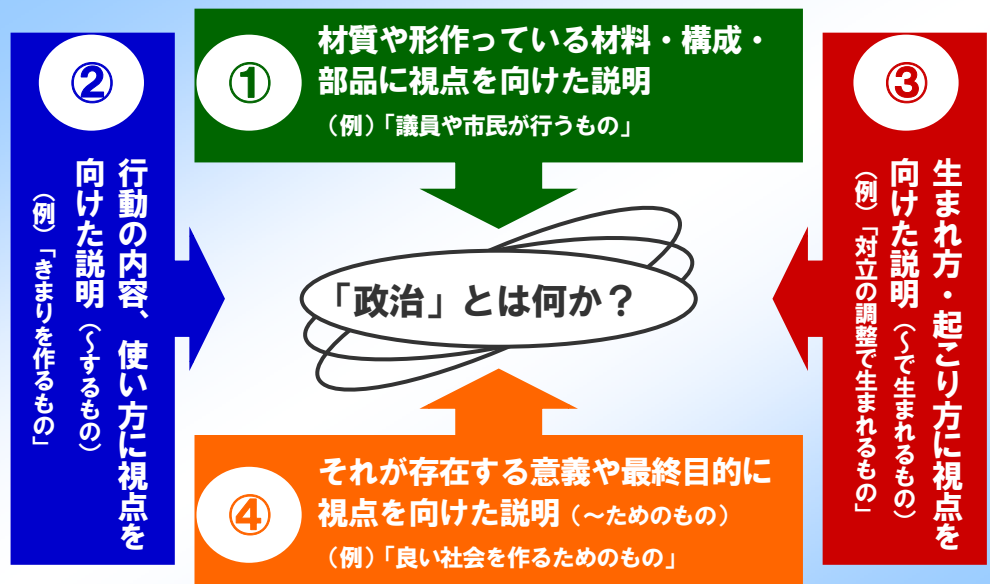


アリストテレス
(前 384～前 322 年)

古代ギリシアの哲学者で、「万学の祖」とも言われている。アレクサンドロス大王の家庭教師であったことでも有名。

主に『ニコマコス倫理学』『政治学』『形而上学』『詩学』などを記す。

アリストテレスによると・・・



これをアリストテレスの四原因説と言います。

相手や自分が、4つの視点のどの視点で話をしているのかを意識することができれば、すれ違いが少ないコミュニケーションをとることができそうね。



ポイント!

4つの視点それぞれに当てはまる答えは、1つだけとは限りません。

他にも当てはまる答えはないか、探してみよう!

- ①の視点・・・材質や構成しているもの（誰が、どれが）
- ②の視点・・・直接的な行動・状態（何をする）
- ③の視点・・・起こり方（どうやって）
- ④の視点・・・意味や最終目的（何のために）

上手に見分けることが大切!

○月△日 □曜日

説明内容を使い分ける

考えてみよう!

視点の特徴が一目で分かるように、4つの視点それぞれに合う名前をつけてみよう。（「○○○○視点」のように）

①の視点 の名前		③の視点 の名前	
②の視点 の名前		④の視点 の名前	

やってみよう!

4つの視点で、社会の中で見られる様々なものを説明してみよう!

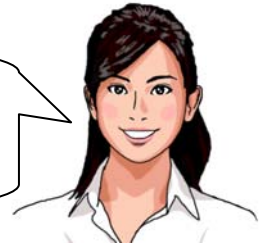
様々なものの例：生物（花木・犬猫・人）、物質（文房具・学校）、行為（結婚・選挙・勉強・戦争）

(1) _____ とは何？

①の視点で説明	
②の視点で説明	
③の視点で説明	
④の視点で説明	

(2) _____ とは何？

①の視点で説明	
②の視点で説明	
③の視点で説明	
④の視点で説明	



大人が仕事をしていると、「PDCA サイクルに基づいた取組みを行うように」という言葉をよく耳にします。Pは「Plan」、Dは「Do」、Cは「Check」、Aは「Act」の頭文字なんだそうです。

PDCA サイクルを実践しているA先生の様子

A先生が勤める中学校では来月、遠足があります。A先生は遠足で生徒が危険な目に会わないようにしたいと思い、安全に目的地の公園までたどり着くことができる遠足のルートを考えました。

A先生は日曜日に、他の先生たちと一緒に試しに学校から公園まで歩いてみました。9時半に学校を出発し、実際に公園まで歩いてみて、気づいたことをノートに記録していきました。そして11時に公園へ到着した後、安全に公園までたどり着けるかどうかを先生たちと話し合ったところ、今のルートでは歩道のない道を通るために、車との接触事故が起こるかもしれないという意見が出ました。

A先生はさっそく遠足のルートを変更して、歩道のある安全な道を通って公園にたどり着けるよう計画を変更しました。公園までのルートが変わったので、公園に到着する時間も以前の計画とは違ってくるはずです。A先生は、次は学校から出発する時間を計画し直さなければいけないと思いました。

4つの実践のしくみ



「P」、「D」、「C」、「A」の順番に仕事を進めて、また「P」に戻る。これをグルグルと続ければいいだね。

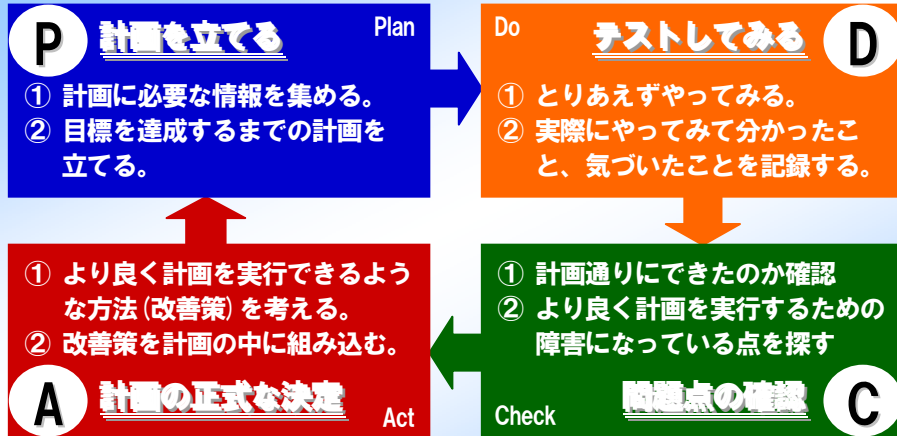
PDCA マネジメント サイクル

ウォルター・シューハート博士やエドワーズ・デミング博士らが第二次世界大戦後に、品質管理の手法として提唱した。PDSA サイクルとも呼ばれる。

品質の管理や業務の改善に広く利用されている。

PDCA サイクルを上手く活用するコツは、あまり大きな目標や課題のままで取り組むのではなく、なるべく小さく具体的に、目標や課題を小分けにしてから取り組んでいくことだと言われています。

PDCA サイクルのしくみ



やってみよう!

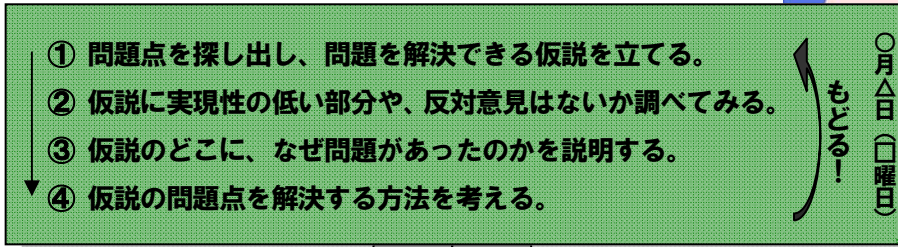
「PDCA サイクルを実践しているA先生の様子」の文中に、PDCA サイクルの「D」にあたる部分を黒ペンで、「A」にあたる部分を赤ペンで下線を引きましょう。

調べ学習のときや、グループで課題に取り組むときに、PDCAサイクルを上手く応用して学習を行えば、より良い成果が期待できるそうだよ！



ポイント！

1度に全ての問題点を完全に解決しようと無理はせず、できる部分から順番に解決していくようにしてみましょう。



**PDCA サイクル
を使おう！**

考えてみよう！

PDCA サイクルを参考に、身近な問題解決に取り組んでみよう。

課題テーマ： 苦手な科目を得意科目にする方法 について考えてみる！

Plan ① (問題の原因)	
Plan ② (問題点を解決できるとする仮説)	
Do (仮説への反対意見や、仮説に反する現象、仮説内容の非現実的な点)	
Check (仮説のどの部分に、なぜ問題があったのかの理由)	
Act (どの部分をどう修正すれば、仮説の問題点を解決できるのか説明)	



Plan (修正した仮説)	
Do (新たな修正仮説への反対意見や、仮説に反する現象、仮説の非現実的な点)	
Check (仮説のどの部分に、なぜ問題があったのか理由)	
Act (どう修正すれば、仮説の問題点を解決できるか)	

私たちは、色々な想像をしますね。深く考えて想像するときもあれば、簡単な思いつきだけで想像するときもあります。そして例えば、自分の将来を想像するときも、必ずしも想像する未来の姿は1つだけとは限りませんよね。



やってみよう！ 将来、やってみたいことを全部書いてみよう！

なりたいもの	
やってみたいこと	
どんな生活がしたい？	

「したいこと」
「できること」

夢はいろいろあるけれど、どうすれば夢をかなえることができるんだろうって、悩むよね。



今の自分には何ができて、何ができないのかを知ることが大切だね。それができれば、夢をかなえるためには何をすることが必要なのかも見えてくるものだよ。



「求められていること」

世の中には「やりたいこと」「できること」の他に、「求められていること」があります。

「求められていること」は他人や社会全体から、あなたへ向けられた期待や願望のことです。

アリストテレスが「人間は社会的な動物である」と述べたように、私たちは1人で生きていくわけではありません。他人や社会全体からの期待や願望も意識しながら、自分の希望や願望をかなえていくことが大切です。

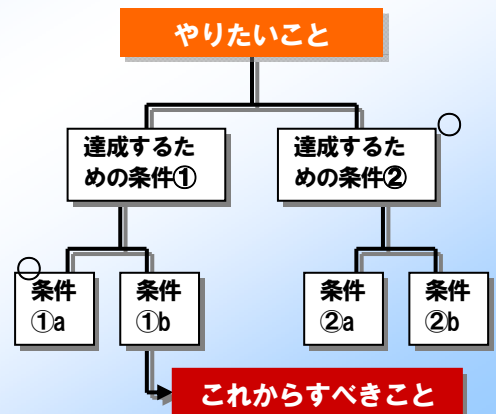
あなたに「求められていること」は何かを意識しながら、「やりたいこと」「できること」を考えてみましょう。

夢を叶えるための道筋

「すべきこと」を知るには・・・

- (1) 「やりたいこと」を達成するための条件を調べる。
- (2) 「やりたいこと」を達成するための条件を細かく分けて、書き出す。
- (3) 書き出した条件をさらに達成するための条件はないか、調べて書き出す。
- (4) 書き出した条件の中から、今できることを探して「○」をつけていく。
- (5) 「○」がついていないものを抜き出して、書き分ける。

やりたいこと = 今できること + これからすべきこと



人間関係や学校のこと、自分の住んでいる地域など、様々なことの将来についても、「やりたいこと」「今できること」「すべきこと」の関係を見ていくと、分かりやすくなるね。



ポイント!

「すべきこと」を簡単なものや重要なものから順に優先順位をつけていくことで、何かから先に取り組めばよいのか分かりやすくなります。

- ① 「やりたいこと」を達成するために必要な条件を調べる。
- ② 条件を細かく分類して、書き分けていく。
- ③ 条件の中から、今できることを探してチェックしていく。
- ④ チェックし残った条件を「すべきこと」として把握する。

○月△日 □曜日

「すべきこと」を探し出す

考えてみよう!

「これからすべきこと」を探し出して、明らかにしよう!

やりたいことの内容:

<p>調査 ① 「やりたいこと」の達成に必要なものは何か、その条件を調べて、書き出そう。</p>	
---	--

<p>調査 ② 「調査 ①」で調べた条件を満たすために、さらに必要となる条件を調べよう。</p>	
---	--

<p>整理 ① 「調査 ①」「調査 ②」で調べた条件を、関連しているもの同士ならべて、整理して簡条書きでまとめよう。 まとめたら、「今できること」を見分けて、できることの左の枠に「○」をつけよう。</p>	○	「やりたいこと」を達成するために必要な条件

<p>整理 ② 「すべきこと」に優先順位をつけて、やらなければいけない順番に書き出そう。</p>	順位	「やりたいこと」を達成するために、やらなければいけないこと

グループで話し合いをしたり、課題に取り組んだりすることが、よくありますよね。でも、グループで会話が進まず、お互いに無言で時間だけを潰してしまうことはありませんか？



やってみよう！ あなたの思う理由を挙げてみよう！

会話が上手く進まない 理由	
活動がはかどらない 理由	

ファシリテーションの技術

仲の良い友達同士でも、グループ活動だと上手くいかなくて作業が進まないことって、よくあるよ。



グループで協働するときには、メンバー同士の人間関係の良さ以外に、考えていることや思っていることを、メンバー全員が共有できることも重要なんです。



ファシリテーション (ファシリテーター)

話や作業の流れを整理し、お互いの考えを一致させることで、合意や相互理解をスムーズに促していくこと。

ファシリテーションの技術を活用し、話の流れを整理して対話を促す役目の人を、ファシリテーターと呼ぶ。

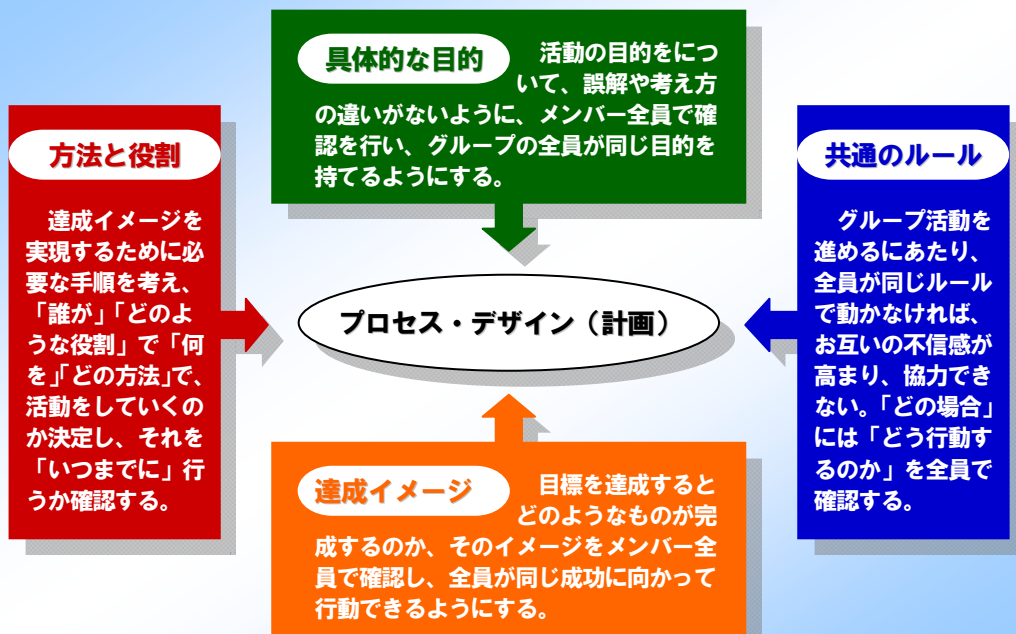
「協働」とは

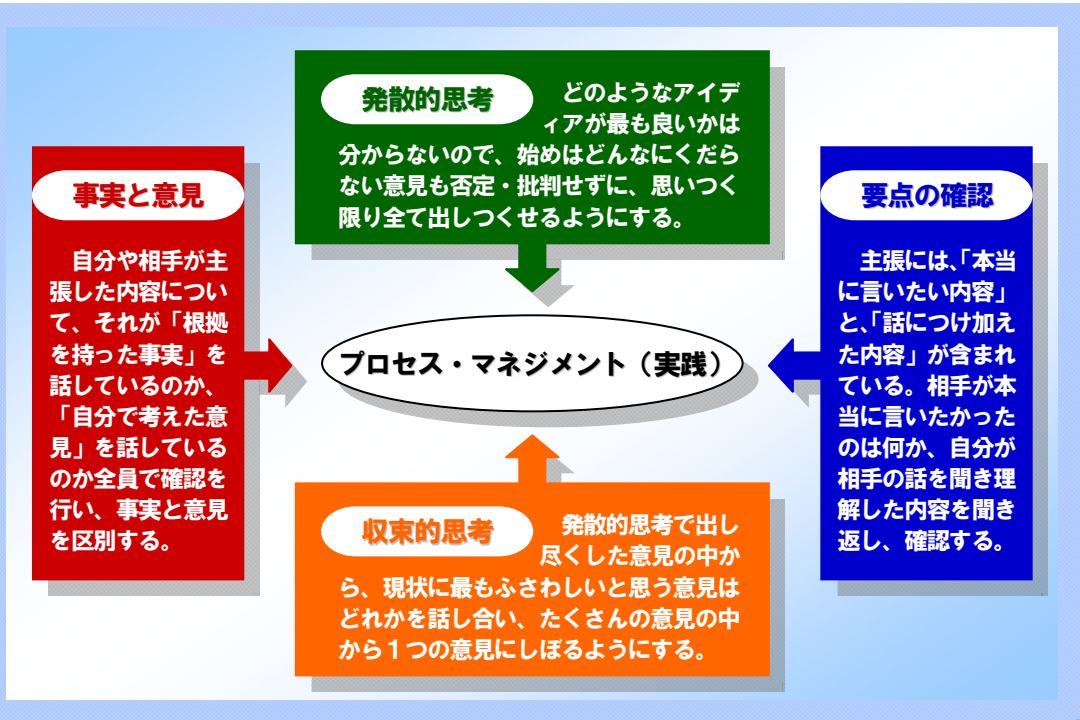
様々な異なる人や組織が、課題や目標を共有し、お互いを尊重しながら、各自が主体的に自分のできることを行うことで、協調して目標を達成すること。

一緒に行う「共同」や、力を合わせる「協同」との違いに注意。

本書 P.59 の付録「まちづくりゲーム」で、実際にファシリテーションを体験してみよう。

ファシリテーションの技術 ①





プロセス・デザイン

活動の流れを、あらかじめ計画し設計すること。
プロセス・デザインが上手くできていないと、グループが円滑に活動できなくなってしまう。

プロセス・マネジメント

グループの議論を整理したり、発想を広げたりする活動のこと。
プロセス・マネジメントが上手くできていないと、よいアイデアが出てこなかったり、お互いの意見がかみ合わなくなったりしてしまう。

ポイント!

相手の意見をきちんと聞いて理解してあげよう意識することや、相手に伝わりやすく分かりやすい話し方をしてあげよう意識することが大切です。

関連

本書 59~72 ページ



みんなでファシリテーションの技術を上手く使うことができれば、グループ活動をしていくときも協力して、より良い結果にたどりつけそうだね。

- ① 具体的な目的と達成イメージを、メンバー全員で共有する。
- ② 活動の方法と各自の役割、共通する行動のルールを決める。
- ③ 発散的思考で意見を出し、収束的思考で意見をまとめる。
- ④ 主張が「事実」なのか「意見」なのか見極め、要点を確認。

○月△日□曜日

ファシリテーションの実践

考えてみよう! 今の自分には難しいなと思う点を探してみよう。

<p>プロセス・デザインについて:</p> <p>「難しいと思う点」 「上手くできない点」</p>	<p>「具体的な目的」「方法と役割」「共通のルール」「達成イメージ」のどれが、今の自分には上手くできそうにない課題点か? (複数選択可)</p>	<p>グループでまちづくりゲームや話し合いを実際に行ってみて、どの点に気がつけば自分の課題点を克服できそうだと考えるか?</p>
<p>プロセス・マネジメントについて:</p> <p>「難しいと思う点」 「上手くできない点」</p>	<p>「発散的思考」「事実と意見」「要点的確認」「収束的思考」のどれが、今の自分には上手くできそうにない課題点か? (複数選択可)</p>	<p>グループでまちづくりゲームや話し合いを実際に行ってみて、どの点に気がつけば自分の課題点を克服できそうだと考えるか?</p>

直観と理性

人間が意志決定をするときに使われる能力として、「直観」と「理性」があります。直観とは論理的な推論を明示的に行うことなく、暗黙的・無意識的に結論を導き出す力のことをいいます。一方、理性とは演繹的・帰納的に推論を行うことで、論理的に結論を導き出す力のことを指します。

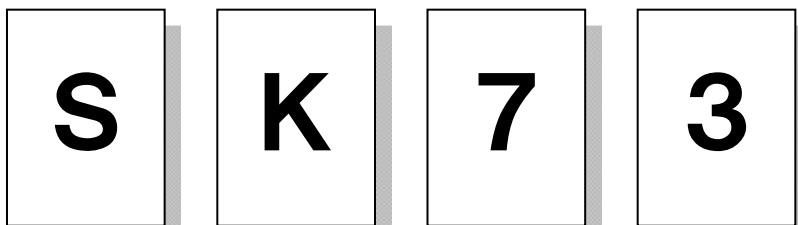
人間は時と場合に応じ、直観と理性を使い分けて問題解決を図ります。早急に結論を出して行動に移さなければならないときは直観を利用し、より正確で慎重な判断が必要な場合には理性を活用します。上手く使うことができれば共に有益な能力ですが、使い方次第ではデメリットも存在します。直観は判断の根拠を省みないために、正確性に乏しい決断を下す可能性があります。理性は決断を下すのに時間がかかるため、行動すべきタイミングを逸してしまう可能性があります。ではどうすれば直観と理性を、上手く使うことができるのでしょうか。

直観の正体は、これまでに経験してきたことの記憶が束になってできた判断基準、つまり現状を過去の成功や失敗の状況と無意識的に比較して下される判断だと言えます。そのため、これまでの経験を生かせない問題に直面すると、直観で妥当な判断を下すことが難しくなります。また、過去の経験を無条件に受け入れて暗黙的に判断を下すこととなるために、判断の根拠へ批判を向ける機会がなく無意識的に正しい判断だと受け入れてしまいがちなので、保守的な判断となり、これまでとは異なる視点や新たな価値観で判断をしていくことが求められる場合には、思考の方向性を縛ってしまいます。つまり直観とは、今までのあり方を振り返り、自分の日常的な思考を見極め表現したいときには、有効なものだと言えます。

一方で理性は、意識的な推論により対象の構造を解き明かす作業を行い、その構造にふさわしい判断を下すものだと言えます。そのため一見すると、未経験の事象についても妥当な判断を下せそうですが、私たちが推論をするときは無の状態から中立的に構造を見極めるのではなく、獲得済みの知識やものの見方を活用し、その枠組みの中で都合よく構造を見極めようとします。つまり理性による推論であっても、ある程度の保守性はありそうです。それでも直観とは異なり明示的・意識的に構造の分析を行うので、判断の根拠に対して反論をする余地があり、推論の正しさについて検証する機会が生まれることで、批判的に問い直すことさえできれば保守的な判断の殻を打ち破ることができるかもしれません。

直観と理性を上手く使うには、今の判断が直観によるものなのか理性によるものなのかを見分ける、メタ的な認知が必要です。直観的判断なのか理性的判断なのかを判別するには、推論の過程が明示的かどうか意識を向けるとよいでしょう。直観と理性を見分けることができれば、両方の判断を並立させて比較することも可能です。直観による判断ならそれを自分の心の声として受け止め、理性による判断もしてみましょう。理性による判断ならそれを一般論的な考察として受け止め、直観による判断にも耳を傾けてみましょう。両方の判断が対立するときには、理性による判断を重視しつつ、直観による判断がなぜそのような判断に至ったのか、自分自身のこれまでを振り返ってみると、直観と理性の交わるポイントが見えてくるはずです。

ウェイソンの選択課題（4枚カード問題）



問題

4枚のカードは片面にはアルファベットが、もう片面には数字が書かれている。
「片面がSならば、もう片面は7である」ということを確かめるためには、どのカードをめくる必要があるか？

この問題をたずねると、多くの人が「S」と「7」のカードだと答える。しかし正解は「S」と「3」のカードである。

「片面がSならば、もう片面は7である」ことが成り立つからといって、「片面が7ならば、もう片面はSである」ということも同時に成り立つとは限らず、「7」のカードの裏面はどんなアルファベットでも良いはずなのに、多くの人は都合よく解釈してその事実を見落としてしまう。推論は何かしらのバイアスがかかり、理性的に判断を下しても妥当でない場合がある。

私たちの まちづくり

小さな市民の 大きな力

第2部 地域と市民



Chapter 6 風刺画は、守られるべきか？

Chapter 7 フィンランドの教育は日本と違う？

Chapter 8 若者の未来が危ないってホント？

Chapter 9 地域づくりに参加してみよう！

人間は地域ごとに異なる自然や文化などの影響を受けて、生活をしています。この社会は多様な人々によって構成されており、その多様さを知るには、広い視野で多様な地域的特色を考察することも重要です。

世界の諸地域や日本の諸地域を広い視野で見つめてみましょう。様々な地域の共通性や独自性を比較したり関連づけてりすることで、地域の課題やそれに影響を受け暮らしている人々の様子が見えてきます。それらは、あなたが社会参画をしたときに必要な判断の材料になるでしょう。

この第2部では、地域的特色の考察に必要な視点や技能の習得を通して、身近な地域社会に参画する基礎的な方法を学習します。



風刺画は、守られるべきか？

——異なる文化と異なる正義の対立——

世界では様々な宗教が信仰されていますが、中でもキリスト教とイスラム教は有名です。キリスト教とイスラム教は、ユダヤ教を基にした「アブラハムの宗教」「啓示宗教」と呼ばれる兄弟関係にあります。湾岸戦争やアメリカ同時多発テロ事件などの影響で、対立が深まっています。



やってみよう！ 特徴を調べて、まとめてみよう！

	宗教の教えや特徴	信者の特徴や生活・文化	信者の多い国・地域
キリスト教			
イスラム教			

2部 地域と市民

風刺漫画掲載事件



キリスト教徒がコーランを燃やしたり風刺漫画でイスラム教を批判したり、反対にイスラム教徒がイスラムの教えに反することをした異教徒を殺害したりすることもあるって、新聞で読んだことがあるよ。

お互いの考え方や立場が違うために、そのような事件が起こることもあるのです。
2005年にはヨーロッパで、新聞に掲載された風刺漫画に、イスラム教徒が反発するという事件も起こりました。



アブラハムの宗教

ユダヤ教を原点として生まれた宗教の総称。ユダヤ教が旧約聖書を聖典とするのに対し、キリスト教は旧約聖書と新約聖書を、イスラム教は旧約聖書と新約聖書の一部とコーランを聖典とする。

偶像崇拝

神や預言者を描いた絵や像など、人の手によって作られた物を崇拝すること。
アブラハムの宗教では偶像崇拝を禁止しているが、イスラム教のように絵や像を作ること自体を禁止しているものもあれば、キリスト教のように厳しくないものもある。

風刺漫画掲載事件の経緯

イスラム教の開祖ムハンマドの絵を描いてはいけないというイスラムの教えを批判する目的で、デンマークの新聞がムハンマドの風刺漫画を掲載した。



イスラム教を信じている国々が、デンマークの政府にこの風刺漫画の取り締りを求めたが、表現の自由を理由に取り締まることはできないと拒否される。



風刺画掲載に反対するイスラム教徒に脅迫状が届き、他の新聞が次々とムハンマドの風刺画を掲載したため、イスラム教徒によるデモや暗殺事件が起こる。

表現の自由

自分の考えや思いを、言葉や絵・映像などで表現してもよい自由。

表現の自由がなければ、意見を交換し様々な意見を取り入れた決定をすることができず、民主主義は成り立たなくなる。反面、プライバシーの侵害や、自分勝手な主張で差別を生み出すとの批判も存在する。

発展

同じ宗教の信徒でも、異なる意見を持っていたり、異なる宗教解釈を持っていたりします。他の見解や解釈による主張の内容も、調べてみましょう。

あるイスラム教徒の主張

- ① イスラムでは、ムハンマドの絵を描くことは禁止されていると、私は教えられた。
- ② キリスト教徒の言う「表現の自由」は、キリストの教えを重視する国にだけ都合のよいルールであり、キリスト教徒は自分達にだけ都合のよいルールを、イスラム教徒にも押し付けようとしているのではないか。
- ③ キリスト教徒は、イスラム教徒が暴力事件を起こしてイスラムの主張を押し付けようとしていると批判するが、キリスト教徒だってイスラム教徒を暴力で弾圧する事件を起こしているし、イスラム教徒を怒らせるような挑発をしているキリスト教徒の行いが罪に問われないのは、不公平だと私は思う。
- ④ キリスト教徒はこんな騒動を起こしてイスラム教徒を悪者にすることで、キリスト教が正しい宗教だと宣伝したいだけではないのか？

あるキリスト教徒の主張

- ① イスラム教徒の都合で、キリスト教徒にまでムハンマドの絵を描いてはいけないと強制するのはおかしい。
- ② 表現の自由は、より良く平和に生きていくための最善の方法として考え出したルールであり、自分の都合だけを優先しようとせず、みんなで表現の自由を守ることが大切だと、私は教えられた。
- ③ イスラム教徒には、暴力で自分の意見を認めさせようとする人がいて、そういう信徒の罪を問おうとしないイスラムの姿勢を批判するために風刺画は掲載されたのだと、事件の新聞記事を見て私は受け取った。
- ④ イスラム教徒はキリスト教徒のやることに文句をつけて、キリスト教を悪者にすることで、イスラム教が正しい宗教であると宣伝したいだけではないか？

説明内容を使い分ける

考えてみよう！ 1 あなたの意見をまとめてみよう！

賛成する立場を ○で囲もう！	あるキリスト教徒の 意見に賛成です。	あるイスラム教徒の 意見に賛成です。	どちらの意見にも 賛成できません。
賛成する（賛成できない）理由			

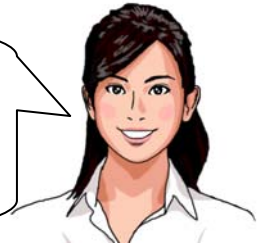
考えてみよう！ 2 2人の意見対立を解決するには、どうするとよいだろう？

あるキリスト教徒は	何	を	どうすべき？
	<input type="text"/>		<input type="text"/>
あるイスラム教徒は	何	を	どうすべき？
	<input type="text"/>		<input type="text"/>

考えてみよう！ 3 あなたはこのような問題を解決するために、どう行動しますか？

あなたが 「したいこと」 「できること」 「すべきこと」	<input type="text"/>
---------------------------------------	----------------------

近年、フィンランドは教育に力を入れており、フィンランドの子どもたちの学力はとて高いということで、注目が集まっています。「日本の学校もフィンランドの学校のようにすべきだ」と主張する人まで出てきました。フィンランドと日本では、どこがどう異なるのでしょうか？

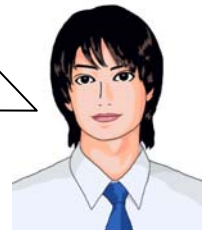


やってみよう！ フィンランドと日本のデータをまとめよう！

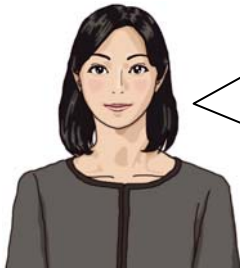
	人口	人口密度	1人の所得	主な輸出品	産業別人口の割合		
					第1次	第2次	第3次
フィンランド	万人	人/km ²	ドル				%
日本	万人	人/km ²	ドル				%
比べてみて 気づいたこと							

フィンランドの事情

農業や商業、工業、金融、スポーツ、科学研究、色々な国が色々なものに力を注いでいるけど、フィンランドが特に教育に力を入れている理由って、何だろう？



地図帳でフィンランドの位置や、周囲の国々の様子、気候などについても調べてみましょう。

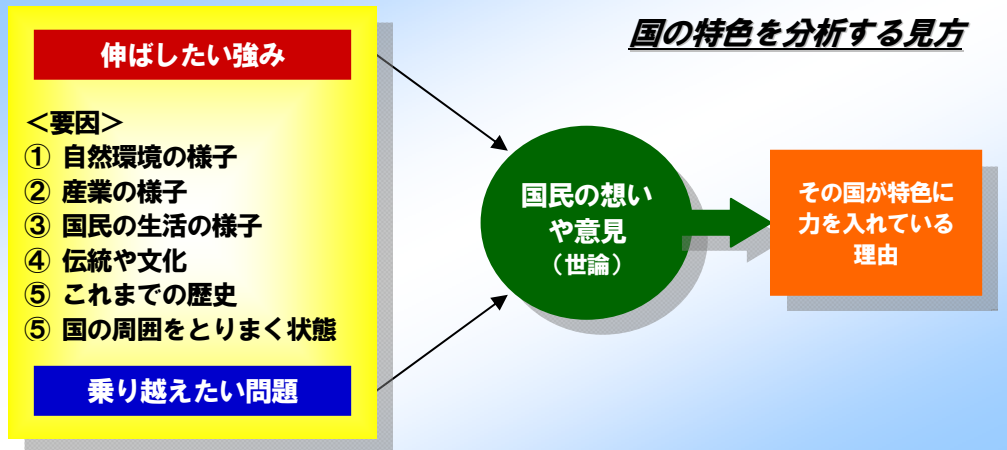


他の国に比べて問題がある部分を補おうとしたり、反対に日他の国に比べて優れている部分をさらに伸ばそうとしたりして教育に力を入れていると考えれば、見えてきますよ。フィンランドが抱える「問題」や「強み」は何でしょう？

ポイント！

「日本と比べてみるとどうか？」や「近隣の国々と比べてみるとどうか？」などの、他の国と比較する視点を持ちながら考えると、分かりやすくなります。

分析のポイント



フィンランドの大人の話

フィンランドは第二次世界大戦でソビエト連邦に負けた後、敗戦国としてずっとソビエト連邦の勢力下にあったんだけど、ソビエト連邦が崩壊してロシアになってからは、EUにも参加することができたんだ。以前は日本のような国だったけれど、今は福祉制度が充実して、国が色々な保障をしてくれているんだよ。

国土の大半は寒冷な土地だから、大きな街は国の南部に集まっているね。昔は農業と林業が産業の中心だったから、農業に適していない土地でどうにか生産を増やそうと大変だったけど、1973年に自由貿易を始めてからは、アメリカやヨーロッパ諸国に留学して多くの進んだ知識を学んで帰ってくる学生が増えて、1980年頃からハイテク産業が盛んになったんだ。今ではフィンランドで作られた携帯電話を使っている人が、世界中にたくさんいるよ。給料も増えて、生活が豊かになったね。

昔から男女同権や女性の社会進出も盛んで、地位の高い職についている女性もたくさんいるんだけど、最近では周囲の貧しい国からフィンランドに働きに来ている人が多いせいで、仕事がなくなってきていると問題になっているよ。貧富の差が広がってきているとも言われているんだ。

ソビエト連邦
(1921年~1993年)

ロシア革命により誕生した共産主義国家。アメリカを始めとする資本主義国家と対立した。

社会福祉・社会保障

誰もが人間として最低限の生活ができるように、困っている人を社会全体で支えようという制度。

主に国が税金から様々な補助金を出すことで行われる。

フィンランドの子どもの話

僕たちの学校の制度は、日本とほとんど変わらないよ。ただ、大学まで授業料は無料だってお母さんが言っていたよ。日本では最近になってようやく、高校の授業料が無料になったそうだね。

授業時間は、日本の学校よりも少ないよ。日本の学校よりも遅く登校して、早く下校するんだ。日本には塾というものもあるでしょ？ フィンランドには塾なんてないよ。勉強は学校でしてるもん。フィンランドの子どもは世界一の学力だと言われてるけど、僕たちはただ学校で勉強しているだけなのになあ。

学校では、1クラスの人数が日本の半分ぐらいしかなくて、授業についていけない子には、先生がとても積極的に支援してくれるんだ。だから落ちこぼれの子はあまりいないかな。授業で何を教えるかは、先生が自由に決められるから、先生は僕達1人1人の興味に合わせて教科書を選び、授業をしてくれるんだよ。

考えてみよう！

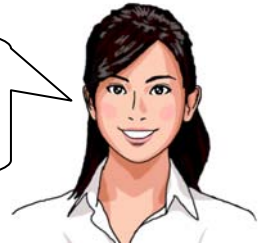
フィンランドの教育について考察しよう！

分析し論述してみよう

調査の目的： フィンランドは、どうして教育に力を入れ、学力を高めようとしているのか？

仮説： 考えられる理由	
調査の方法： 考察に使う資料やデータはどれか	
調査結果： 資料やデータを見て、どんなことが分かったか	
考察： 調査結果が、仮説をどう証明しているのか、その説明	
感想： 調査・考察を通して感じたこと	

現在の日本は、少子化と高齢化が進んでいます。国は子どもを増やそうと手当てを出し、高齢者が安心して暮らしていけるよう年金制度や医療保険制度を見直していますが、少子化や高齢化が進むと何が問題なのでしょう？



やってみよう！ 少子化・高齢化の問題点をまとめてみよう！

少子化で起こる問題	
高齢化で起こる問題	

2部 地域と市民

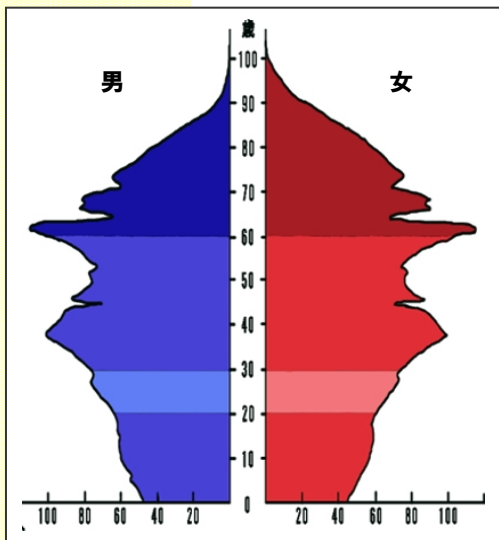
世代間格差の問題



日本の人口ピラミッドを見ると、初めて選挙権を得られる20代の若者人口より、60歳以上の高齢者人口の方が多んじゃない？

世代間の人口が違ふことで発生する問題や、反対に人口が違ふことで得られるメリットには他に何かあるか考えよう。

少子化と高齢化の影響で、世代間の人口バランスが歪んできているそうです。そのため、若い人がどれだけ自分達の大変さを訴えても、数の多い高齢者の意見ばかりが優先されてしまうのではないかと心配する人もいます。



日本の人口ピラミッド (2010年)

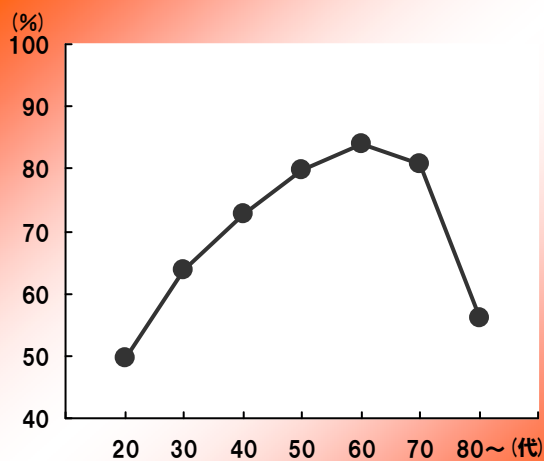
ある若者の主張

- 1 日本は高齢者のための政策ばかりで、若者が辛い目にあっている。生活が苦しく、将来に絶望する若者も多い。
- 2 若者のためにも、教育の無償化や雇用の拡大、若者への手当ての充実、使い捨てにされている若者の権利保護にちゃんと積極的に取り組んで欲しい。
- 3 若者がどれだけ不満を訴えても、高齢者の人口が多いからと、国は高齢者の意見ばかり聞いているのではないか。高齢者ばかりが優遇され、若者に負担だけを押し付けるのであれば不公平だ。
- 4 多数決を言い訳に少数派となった若者の意見を聞き入れないのなら、若者には選挙権がないのと同じだ。

1 高齢者は今まで必死に働いて子どもも育ててきた。死ぬまで働かなければいけない社会というのはおかしい。高齢者の生活は、国が保障すべきだ。

2 年金の額も昔に比べ減ってきており、医療費の負担も高くなってきている。これ以上、国からの支援が少なくなれば、高齢者はただ生きることだけで精一杯になってしまう。

3 高齢者への保障を無くせば、今の若者が高齢者となったときに、自分自身が苦しむことになる。高齢者を手厚く保護することが、若者の将来への不安をなくすことにもつながる。



第45回衆議院議員総選挙の世代別投票率

日本の衆議院選挙

日本を300の選挙区に分け、選挙区ごとに在住する有権者の投票によって、1人が当選する。また同時に、日本を11の選挙区に分け、有権者が政党に投票することで、獲得票の割合に応じて、各政党から計180人が当選する。



年齢の近い若者の切実な訴えに心が動かされるけれど、でも高齢者の言い分も分かるような気がするよ。



若者の言い分も高齢者の言い分も、どちらも公平に聞き入れることのできる、少子高齢化社会に合った選挙の実施方法って、考えられないかな？

新しい制度を提案しよう

考えてみよう！

少子高齢化時代に適した選挙方法を考えよう！

目標：若者の意見も高齢者の意見も国に、より公平に聞き入れてもらえるようにする。

<p>要点①： 若者が不公平だと思う理由</p>	<p>若者の <input type="text"/> より、高齢者の <input type="text"/> が <input type="text"/> から</p> <p>若者の <input type="text"/> 。</p>
<p>要点②： 高齢者の反論</p>	<p>高齢者の <input type="text"/> は、若者の <input type="text"/> から</p> <p>若者は(が) <input type="text"/> 。</p>
<p>提案： 少子高齢化社会に合った方法</p>	<p><input style="height: 100px;" type="text"/></p>

近年、行政のあり方が問われるようになってきました。みんなが幸せに暮らせる地域をつくるには、住民の声を地域づくりに取り込んでいかなければならないと、住民も役所の職員も考えるようになってきたのです。



やってみよう！ 私たちが暮らしている地域のイメージを挙げてみよう！

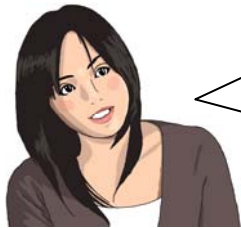
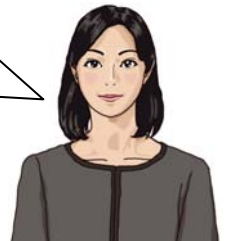
まちの良いところ	
まちの悪いところ	

地域づくりへの参加



地域づくりに参加するといっても、私たちでは政治のことなんてよく分からないし、子どもが口出しをしてもいい問題なのかな？

大人も子どもも暮らしやすく、愛着の持てる地域にしていきたいと考える人が増えてきているそうです。子どもの意見を聞きたいという大人は多いですよ。



大切なのは地域のことを理解して、地域の特色をふまえた意見を主張し、相手に共感してもらうこと。そのための方法を使いこなすことが、重要なんだ。

- ① 人口や産業、生活文化の移り変わりを調べ、地域がどのような理由でどのような歴史をたどってきたのか理解し、地域の環境や他地域との関係性を調べ、地域が現在おかれている事情を把握
- ② 地域に対する住民の想いや自分の想いもふまえながら、地域の良い点や問題点を明らかにし、良い点や問題点が生まれた理由を考え、いくつかの仮説を立てて吟味する
- ③ 問題点を改善する方法をいくつか考え、改善方法の具体的な利点や欠点を整理しまとめ、具体的な証拠や根拠を示して、図やグラフも用いて、相手に伝わるように説明する



まず始めに、身近な地域の今と昔の様子について調べて、地域がどう変化してきたのかを考えよう。

地域のことを
調べよう

調べてみよう！

地域の基本データや変化の様子をまとめてみよう！

人口の様子 グラフに人口の変化をまとめよう。	現在の総人口		(人) (年)		
	密集地域	散在地域			
世代別の人口と割合	0~19歳の人口と割合		19~59歳の人口と割合	60歳以上の人口と割合	
	人	%	人	%	人

産業の様子と変化	現在の様子	昔の様子

生活や文化の特色	現在の特色	昔の特色

地理的環境 他地域との関係性	地理的な様子や、自然環境の状態	周辺地域や他地域との結びつきの様子

この地域は、 どういう地域 と言えるか？	
-------------------------------------	--

**地域の課題を
見つけだす**

次に、地域に対する想いや日頃の生活で感じることから、地域の強みや課題を探し出して、その原因を考えよう。



調べてみよう！ 地域を見て回り、良い点や問題点を探してみよう！

<p>地域の良い点 地域に対して個人的に好意を感じる点</p>	
<p>地域の強み 他地域に比べ優れていると言える点</p>	
<p>地域の不満点 地域に対して個人的に不満を感じる点</p>	
<p>地域の課題 地域の不都合な点や解決すべき問題</p>	

考えてみよう！ 地域の改善のために取り組むべきテーマを決め、仮説を立てよう！

<p>1番に取り組むべきテーマ</p>	
<p>1番に取り組むべきと考えた理由</p>	
<p>テーマで指摘した内容は、どのような理由や原因で起こったのかの仮説</p>	

改善方法を提案する



原因の仮説を立てたら、改善方法をいくつか考えて、根拠を持って発表して、意見交換をしてみよう。

考えてみよう！ 具体的に改善方法を、いくつか考えてみよう！

解決方法①	<解決策の内容(方法)> 	この解決方法の利点	
		この解決方法の欠点	
		税負担のかからなさ(◎○△×)	
	実行時間の短さ(◎○△×)		

解決方法②	<解決策の内容(方法)> 	この解決方法の利点	
		この解決方法の欠点	
		税負担のかからなさ(◎○△×)	
	実行時間の短さ(◎○△×)		

やってみよう！ 改善方法をプレゼンテーションして、4段階で自己評価しよう！

評価内容	地域理解	仮説の論理性	解決案の建設性	根拠の明示	伝わりやすさ	
評価基準	4	地域の特色を地理的条件から説明できている。	原因と結果の關係に納得のいく仮説を、いくつか説明できている。	実現できそうな解決方法を、利点欠点を示して複数説明している。	適した統計や地図などを基に、出典を示して説明している。	図やグラフなどを使い、簡潔に分かりやすく説明している。
	3	地域の特色を地理的条件から考えようと努力している。	原因と結果の關係に納得のいく仮説を、説明できている。	実現できそうな解決方法を、利点欠点を示して説明している。	適した統計や地図などを基に、説明している。	図やグラフなどを使い、説明しようとしている。
	2	地域の特色について地理的条件から考えられていない。	原因と結果の關係に納得のいく仮説を、説明できていない。	実現できそうな解決方法だが、利点欠点が示されていない。	統計や地図などを基に、説明しようとしている。	自分の説明が伝わるように努力しようとしている。
	1	地域の特色を見つけだすことができていない。	仮説を考えることができず、仮説を説明していない。	解決方法が実現できそうなものではなく、思いつきの意見である。	統計や地図などの根拠資料を示さず、説明しようとしている。	説明内容が分かりにくく、伝えようとする姿勢が見えない。
自己評価						

福祉から見る地域の特徴

	社会民主主義型 (北欧型)	自由主義型 (アングロサクソン型)	保守主義型 (大陸型)	家族主義型 (南欧・東アジア型)
代表的な国家	スウェーデン	アメリカ合衆国	ドイツ	イタリア・日本
福祉政策の目標	所得の平等	貧困層の解消	社会的地位の安定	社会的地位の安定
福祉の給付形態	普遍的な給付	選別的な給付	地位による給付	地位による給付
社会保障支出額	多い	少ない	多い	少ない
福祉給付の担い手	国家	市場	家族	家族
労働市場の規制	同一労働同一賃金	なし	大企業・公務員を優遇	大企業・公務員を優遇
女性の労働参加度	高い	高い	低い	低い
階層化(格差)	小さい	大きい	中程度	大きい

デンマークの社会学者エスピン＝アンデルセンは、福祉の状態により国の特徴を分類しました。これを福祉レジーム論と言います。福祉とは、国民が豊かで幸せな生活ができるように国が施す、様々なサービスのことです。そのサービスの内容により国々は、3つのグループに分類できるとアンデルセンは主張しました。現在ではアンデルセンが分類した「社会民主主義型」「自由主義型」「保守主義型」の3つの分類に、「家族主義型」を加えた4つのグループに分類できるという考え方が広まっています。

【社会民主主義型】

社会民主主義型に分類される国は、主に北欧の国々です。福祉サービスは国民全員に与えるべきだという考えの下、生活に困っている人だけに限定せず、全ての国民に高水準の福祉サービスを提供し、皆が平等に豊かさを享受できるようにしているのが特徴です。そのため福祉にかかる費用が高額となり、それを補うために税金も高くなっています。しかし税負担が重くても、その分だけ国が生活を保障してくれるので、不満はそれほど多くないと言います。

【自由主義型】

自由主義型に分類される国は、主にアメリカやオーストラリアなどです。福祉サービスは本当に生活に困っている一部の人だけに限定すべきだという考えの下、多くの国民は国から福祉サービスをほとんど受けられません。その代わりに民間の保険が発達しており、国民は保険会社に保険料を払って、もしもの時に備えています。福祉サービスにお金がかからないため福祉にかかる費用も少なく済み、その分だけ税負担も軽く、その余裕で民間の保険に入ることができるそうですが、貧富の差が開きやすいと言います。

【保守主義型】

保守主義型に分類される国は、主に西欧の国々です。福祉サービスは家族や地域社会が担えない分に限って国が提供すべきだという考えの下、現状を維持するために必要な分の福祉サービスが受けられます。生活の現状は職業や地位によって違ってくるので、職業や地位ごとに受けられる福祉サービスが異なります。福祉の費用負担も社会保険料という形で職業や地位によって異なり、豊かな者は多くの負担をして多くの福祉サービスを受け、豊かでない者は少ない負担で少しの福祉サービスを受けることとなります。

【家族主義型】

日本は家族主義型に分類されると言います。保守主義型に似ていますが、国による福祉サービスがとても少なく、民間の保険も発達していないため、家族で支えあわなければいけません。そのため家族にかかる負担が大きく、少子化を招き、貧富の差も次第に拡大していくなど、問題を抱えていると言われています。